

ステークホルダーからのご意見

早稲田大学の環境保全活動に関してお寄せをいただきました。ご指摘をとりまき、活動の改善を行ってまいります。

環境活動のリーダーを目指せ

早稲田大学の環境と安全に対する取り組みの姿勢から興味をもち、活動の改善を行ってまいります。

報告書の中に「エコキャンパスプロジェクト」などで、水やガス、電線、リサイクル紙、医薬品などのデータをしっかりと公表し、比較しているのもとても大切だ。

省エネもいけれど、できれば攻めの姿勢で、削減目標値をもっと大胆にセットできないものだろうか。地球温暖化がこれほど深刻になっている近年、他大学はもちろん、政府がむきつきするようないまは、グリーンエネルギーへの切り替え、もしくは段階的に減やしていくことも、社会や他の団体に影響を与える動きだと思ふ。

報告書の中に、ISO14001からWEMSIに移行した理由を明確にするという。また、環境に関するコミュニケーションの項では、苦情内容や質問などの説明はあるが、それらにどう対応したかも示されるとよいと思う。

こうした報告書には「いいこと」が並びがちだけれど、課題をどれだけ認識しているかも評価の対象となる。それゆえに事前に確認のだから、真意に聞こえ、できていないことも報告してはどうだろうか。

早稲田大学には環境政策と実行でも日本のリーダーであって欲しい。そうすれば、環境保護意識の高い学生たちがさらに奮起し、大学としてもさらに幅広く堂々の高い取り組みへとつながっていくと思う。

早稲田大学には環境政策と実行でも日本のリーダーであって欲しい。そうすれば、環境保護意識の高い学生たちがさらに奮起し、大学としてもさらに幅広く堂々の高い取り組みへとつながっていくと思う。

早稲田大学には環境政策と実行でも日本のリーダーであって欲しい。そうすれば、環境保護意識の高い学生たちがさらに奮起し、大学としてもさらに幅広く堂々の高い取り組みへとつながっていくと思う。

早稲田大学の環境保全活動に関してお寄せをいただきました。ご指摘をとりまき、活動の改善を行ってまいります。

報告書の中に「エコキャンパスプロジェクト」などで、水やガス、電線、リサイクル紙、医薬品などのデータをしっかりと公表し、比較しているのもとても大切だ。

省エネもいけれど、できれば攻めの姿勢で、削減目標値をもっと大胆にセットできないものだろうか。地球温暖化がこれほど深刻になっている近年、他大学はもちろん、政府がむきつきするようないまは、グリーンエネルギーへの切り替え、もしくは段階的に減やしていくことも、社会や他の団体に影響を与える動きだと思ふ。

報告書の中に、ISO14001からWEMSIに移行した理由を明確にするという。また、環境に関するコミュニケーションの項では、苦情内容や質問などの説明はあるが、それらにどう対応したかも示されるとよいと思う。

こうした報告書には「いいこと」が並びがちだけれど、課題をどれだけ認識しているかも評価の対象となる。それゆえに事前に確認のだから、真意に聞こえ、できていないことも報告してはどうだろうか。

早稲田大学には環境政策と実行でも日本のリーダーであって欲しい。そうすれば、環境保護意識の高い学生たちがさらに奮起し、大学としてもさらに幅広く堂々の高い取り組みへとつながっていくと思う。

早稲田大学には環境政策と実行でも日本のリーダーであって欲しい。そうすれば、環境保護意識の高い学生たちがさらに奮起し、大学としてもさらに幅広く堂々の高い取り組みへとつながっていくと思う。

早稲田大学には環境政策と実行でも日本のリーダーであって欲しい。そうすれば、環境保護意識の高い学生たちがさらに奮起し、大学としてもさらに幅広く堂々の高い取り組みへとつながっていくと思う。

早稲田大学には環境政策と実行でも日本のリーダーであって欲しい。そうすれば、環境保護意識の高い学生たちがさらに奮起し、大学としてもさらに幅広く堂々の高い取り組みへとつながっていくと思う。

安全衛生管理体制

早稲田大学では、労働安全衛生法の趣旨にかんがみ、災害の予防および労働、生活環境の向上に努め、教職員・学生の健康に配慮して安全衛生委員会の設置について定めています。

また、2年に1度、夏季に安全衛生一斉点検を実施しています。キャンパスごとにおよそ1週間をかけ、事務所・教室・運動場等部分、校内外・研究室・実験室等の点検を行っています。2006年度は安全衛生一斉点検の年にあたり、点検によって主に以下のごとに取組みました。

- 学内のほぼ100%の研究室内の点検を実施しました。
- 避難経路となる廊下物品の撤去を促しました。
- 実験を行う箇所における薬品・高圧ガス・X線の点検体制を整備し、実施しました。



キャンパスセキュリティ

早稲田大学は歴史的に「門のない大学」でした。誰にも開かれており、しかも大学と町とが浑然一体となった学理家か、自由な学風の醸成とワザダらしい学生気質の形成に与えた影響は大きいといわれています。

現代の都心において、安全を損なわず開かれた大学を維持するために、早稲田大学はさまざまな取組みを行っています。警備員を計画的に配置し、24時間体制で巡回、警備を行い、常時安全でしかも開放的なキャンパスを実現していきます。

大学と社会貢献

品質や安全に対する関心が高まっています。企業は、これに呼応するかのようには民間企業では地域社会と連携し情報公開を積極的に行う動きが加速しています。こうした動きを促す情報公開に関する法律の改正も、企業が取り組むべき課題の一つです。企業は本業のなかで自組織の利便のみならず地域社会や利害関係者の満足、安心感をいかに実現していくかという視点を取り入れ、アカウンタビリティ（説明責任）を果たしていくことが求められるところだと思えます。

企業の社会貢献に対する推進体制を見ると、ISO14001認証取得に代表される環境マネジメントをはじめ、安全衛生、コンプライアンス、品質管理、情報管理、財務管理等々複数のマネジメントシステムがうまく機能している状況は、状況によっていろいろと変わりますが、状況に応じてこれらいくつかを統合して運営することも大切ですが、重要なことひとつの体制をつくりあげたときにそれぞれ万全に機能するよう統合し継続的に監視できるしくみがあるかどうかだと思います。

大学は、教育と研究活動を行いその成果を社会に還元するために設置されています。企業の取り組みに習い、地域社会と密接に関係する「環境」や「安全衛生」等の要素を大学運営のなかに取り入れなければならないと思います。

早稲田大学は、これまで培ってこられた安全管理のシステムをさらに強化すると同時に、環境ISOを越えた環境体制を強化する新たな方向性を示されました。これは、大学の約7割を占める私立大学のトップランナーとして注目されるなか、短期的な課題をこなさずとも、中長期的な課題を克服し、さらには、さらなる発展を期望していただきたいと思います。

法政大学でも「グリーン・ユニバーシティをめざして」というスローガンを掲げ、人間環境学部や大学院環境マネジメント研究科を新たに設置するなど教育研究活動を中心とした環境問題への取り組みを推進して参りました。様々な学生参加型のプログラムにおいては、千代田区役所や神楽坂商店街など近隣の皆様のご協力やご協力をいただきながら交流を深めてまいりました。また、その成果を環境報告書として発行し広く社会に対して開示して参りました。これからの教育の現場からできることを実践していきたいと思えます。

国立大学の法人化の動きと重なってISO14001を取得する大学はついに50件を超えました（2007年1月現在）。これらの大学は、こうした動きをさらに加速しお互いに連携しながら「環境教育と研究」という大きな流れをもっと社会にアピールできたいと思っています。

プロフィール

法政大学環境センター副委員長
法政大学文学部卒業後、株式会社法政大学に就職。環境教育、環境文芸センター、総務課を経て現在に至る。
法政大学のEMISの構築、ISO14001認証取得を担当する。

法政大学環境センター 山田 勇

●環境・安全報告書に関するご意見をお待ちしております。

E-mail: ecofutures@list.waseda.jp

<http://www.waseda.jp/ecocampus/index.html>

発行日：2007年2月

発行：早稲田大学エコフューチャー事務局

TEL:03-3204-9766 FAX:03-3208-7051 E-mail: ecofutures@list.waseda.jp

製作：株式会社東京プレス



WPMAS

環境・安全報告書

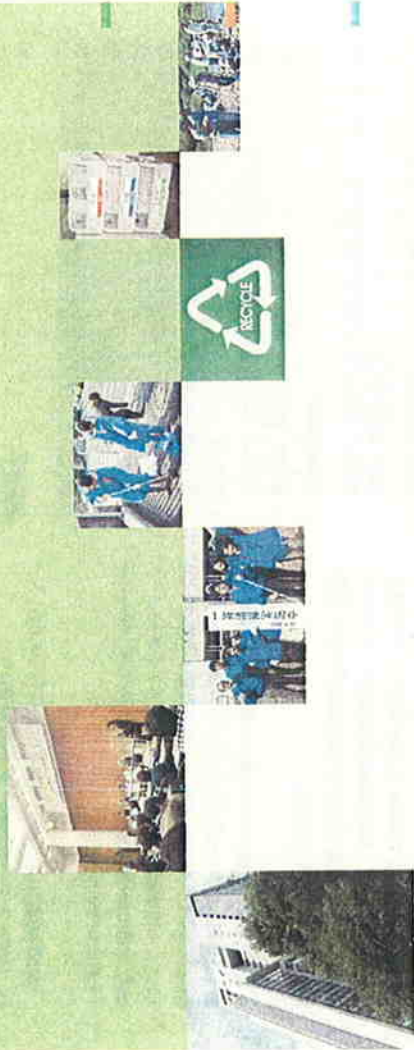
早稲田大学はグリーン・ユニバーシティの構築を目指しています。

ISO100

ISO14001

早稲田大学は環境マネジメントシステムを運用しています。

法政大学 環境報告 2005-06



グリーン・ユニバーシティをめざして



HOSEI

法政大学のデータ

●市ヶ谷キャンパス

東京都千代田区富士見2-17-1
法学部、文学部、経営学部、国際文化学部、
人間環境学部、キャリアデザイン学部、第二
部（法学部、文学部、経済学部、社会学部）

大学院人文科学研究科、経済学研究科、法
学研究科、政治学研究科、社会学研究科、
経営学研究科、政策科学研究科、環境マネ
ジメント研究科、イノベーション・マネジメント研
究科、法務研究科、国際日本学インスティテ
ュート

通信教育部（法学部、文学部、経済学部）

●多摩キャンパス

東京都田代市相原町4-342
経済学部、社会学部、現代福祉学部
大学院人間社会研究科

●小金井キャンパス

東京都小金井市輿野町3-7-2
工学部、情報科学部
大学院工学研究科、情報科学研究科、シス
テムデザイン研究科

●法政大学第一中・高等学校

東京都武蔵野市吉祥寺東町3-5-7

●法政大学第二中・高等学校

神奈川県川崎市中原区木月大町164

●法政大学女子高等学校

神奈川県横浜市磯区区岸台1-13-1

学生数	47,616名
専任教員数	652名
兼任教員数	403名
付属教員数	215名